ふるさと歴史館 → 徒歩すぐ → 松山酒ミュージアム・華の蔵 → 徒歩すぐ → 松山座敷蔵 → 30分 → みやぎの地酒・酒造見学 → 10分/約1,000円（タクシー） → JR松山町駅 → 15分/320円 → JR松島駅

2日目 START!

■松山座敷蔵（まつやまざしきぐら）

MAP P25

歴史の息吹を伝える豪商建築の細やかな意匠

明治20年に、かうじ屋角田醤油店の店舗として建築された飾り棟龍の土蔵づくりの蔵。内部には、高橋泥舟書の襖や大内省吾の襖絵など、見事な装飾品が使用されている。見学には予約が必要。

■住所／大崎市松山千石字松山250
■予約・問合せ先／0229-55-2114（大崎市松山総合支所産業建設課）
■開館時間／9:30～17:00（要予約）
■休／月曜（祝日の場合は翌日）
■入館料／大人100円、小中高生50円
■HP／http://www.city.osaki.miyagi.jp/

■みやぎの地酒 酒蔵見学（みやぎのじざけ さかぐらけんがく）

こだわりの酒づくりを間近で見学

MAP P25

大崎市が誇る酒造会社、一ノ蔵の本社蔵を見学。10月から始まる仕込みの時期には、職人たちが伝統の技と心で酒を仕込む姿がガラス越しに眺められる。見学の際は予約を忘れずに。

■住所／大崎市松山千石字大樽14
■予約・問合せ先／0229-55-3322（一ノ蔵本社蔵 総務課）
■営業時間／9:30～15:00（土・日曜、祝日10:00～15:00）
■見学料金／無料　■HP／http://www.ichinokura.co.jp/

隣の『華の蔵』で地そばと日本酒スイーツを堪能!

一ノ蔵農社で栽培されたそば粉を使用した地そばは、つるっとした喉ごし。写真は具だくさんのつけ汁でいただく「かしわざる（温）」（840円）。

はんのり日本酒が香る「酒ケーキ」（250円）や「酒アイスクリーム」（273円）もオススメ。一ノ蔵の日本酒も各種揃っていますよ!

華の蔵スタッフ　宮嶋 千秋さん

■住所／大崎市松山千石字松山242-1　■電話／0229-55-2700
■開館時間／9:30～17:00（食事は11:00～15:00）
■休／月曜（祝日の場合は翌日）　■入館料／大人300円、小中高生150円
■HP／http://www.ichinokura.co.jp
※ふるさと歴史館との共通券大人400円、小中高生200円もあります。

■松山酒ミュージアム（まつやまさけみゅーじあむ）

MAP P25

酒文化の歴史を深く学ぶ

酒造りの歴史が深い松山地区。館内には酒の歴史をわかりやすく説明したパネルや、貴重な道具の数々、模型による酒造りの工程などを展示。

■ふるさと歴史館（ふるさとれきしかん）

MAP P25

松山の歴史と文化が一目で分かる資料館

仙台藩の重臣であった茂庭家の城下町にふさわしい藩政期の資料をはじめ、数多くの資料を展示。松山地域出身で短和歌誌界を代表する、フランク永井の足跡を紹介した「フランク永井展示室」もある。

■住所／大崎市松山千石字松山428　■電話／0229-55-2215
■開館時間／9:30～17:00　■休／月曜（祝日の場合は翌日）
■入館料／大人210円、小中高生100円　■HP／http://www.city.osaki.miyagi.jp/

まつやま訪ね歩きの会 会長　佐川 榮三さん

私たちがご案内します!

松山地域の遺跡や各種施設、名所旧跡などをガイドしています。

ご希望の方は松山公民館（0229-55-2215）まで事前にお申し込みください。

JR松島海岸駅 → 10分/190円 → JR矢滝駅 → 30分/320円 → JR仙台駅

1日目 START!

家族で行く　松山・鹿島台・三本木

お酒と歴史探訪の旅

家族でおでかけするなら、みんなで楽しめるところがベスト。
お酒や歴史を学んで、最後はゆったり温泉で大満足!

松山は話し方がきれいな街です。

私がおすすめします!

山上 やす子さん

塩竈で海の幸を堪能した後は、松島をのんびり散策して1泊

日本屈指の水揚げ高を誇る塩竈で、海の幸をたっぷり堪能。その後は電車に揺られて日本三景・松島へ。伊達家ゆかりの地を巡ったら、夜は宿から美しい松島湾の風景を眺めながらのんびり。2日目はいよいよ大崎市へ!